

## 宮城県ドクターヘリ導入懇話会における意見聴取結果

### 1 懇話会開催日時

第1回：平成25年5月13日（月）18：00～19：40 全委員出席

第2回：平成25年6月18日（火）18：00～19：40 全委員出席

### 2 委員構成

関係団体2人，救急医療関係者 7人，消防関係者 2人（資料I-1）

### 3 意見聴取内容

基地病院の設置と運営

### 4 意見聴取結果（基地病院の設置と運営）

「仙台でドクターヘリ事業を展開し，基地病院は仙台医療センターと東北大学病院とすること。格納庫，給油設備は仙台医療センターに整備する方針とすること。」

### 5 基地病院の選定経過

- (1) 救命救急センターを有する病院へ意向調査を実施し，4病院から基地病院としての意向が示された。（資料I-2）
- (2) 基地病院として必要となる全ての条件（資料I-3）を一つの病院で満たすことが困難であるため，2病院が基地病院として協力して行う必要があることが確認され，具体的な基地病院選定に向けた検討が行われた。
  - ・ 設備面では，冬季の気象条件等から格納庫の整備は必要であり，スペース面で対応できる「仙台医療センター」を基地病院とすることが妥当である。
  - ・ 安定的に事業を継続する上では，基地病院の救命救急センターの運営に支障が生じないように，医療スタッフの確保が必要となるため，複数の病院が協力して事業を行うことが望ましい。
  - ・ 複数病院を基地病院とする場合，ヘリの運航時間の関係により運航会社の費用面での負担が大きくなる恐れがあるため，仙台医療センターから近い「東北大学病院」を基地病院とすることが妥当である（仙台市立病院は，協力病院として協力）。
  - ・ 運航方式（資料I-4）については，ヘリが当番の基地病院へ通うスタイルが望ましい。

### 6 今後の課題

- ・ 運航基準や運航時間等のドクターヘリ運航に係る具体的事項について，別途検討していく必要がある。
- ・ 運航開始時期については，なるべく早い時期とすべきではあるが，運航委託先におけるヘリコプター機体の確保時期や，ヘリポート，格納庫等の整備場所となる仙台医療センターの移転・新築のスケジュールを鑑み，調整していく必要がある。